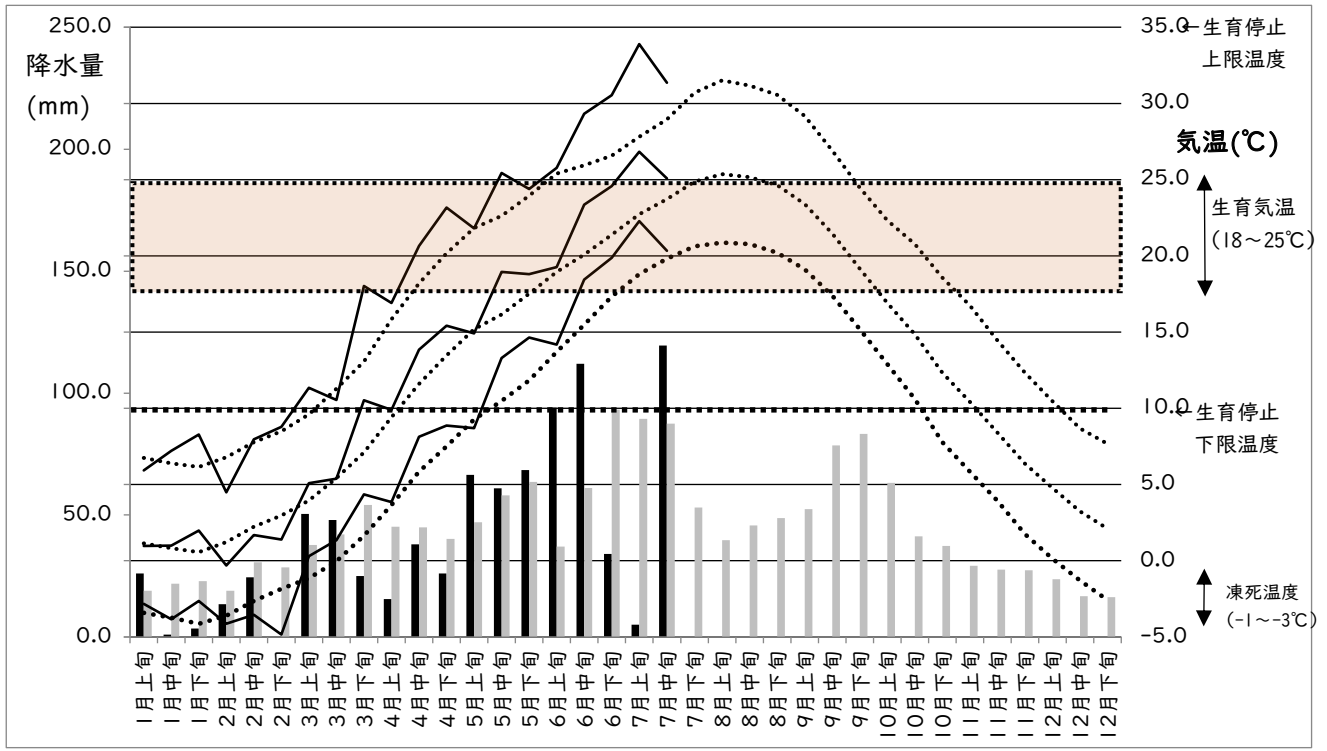


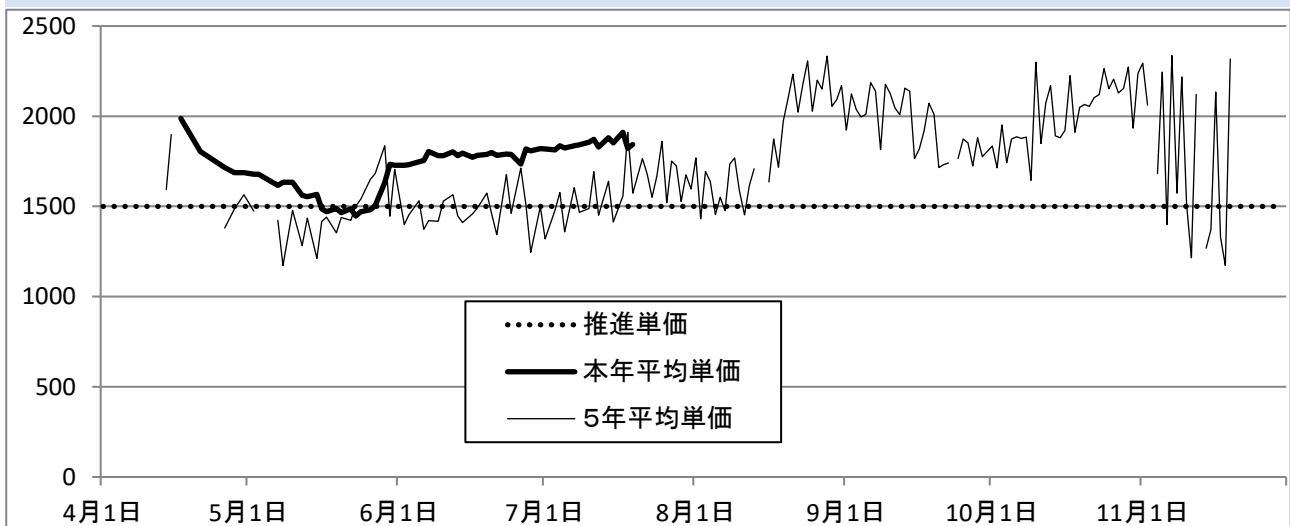
月刊きゅうり NEWS

～環境モニタリングデータ活用編～

1 気温の推移（飯田測候所2025年1月1日～12月31日）ときゅうりの生育温度



2 単価の推移(5kg 単価：中京市場の高値、中値、底値の単純平均 推進単価：本県野菜基本計画の推進単価)



3 関東甲信地方の向こう1か月の予報(7月17日気象庁発表 7月19日から8月18日までの見通し)

- ・予報のポイント：暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間のはじめは、気温がかなり高くなる見込みです。
 - ・太平洋高気圧に覆われやすい時期があるため、向こう1か月の降水量は平年並か少なく、日照時間は多いでしょう。
 - ・7/19~25：太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
- ※ 東海地方も同様の予報となっています。

4 夏秋きゅうり優良生産者の生育状況について

①飯田市山本(標高 635m) 定植日: 4/26 品種: TCU093(台木: G T II) 葉面積指数 1.1(葉数 43 枚/株) 茎径 6.9mm、節間長 16.1cm	②高森町吉田(標高 690m) 定植日 4/27 品種: ニーナ(台木: R K 3) 葉面積指数 1.4(葉数 46 枚/株) 茎径 7.4mm、節間長 16.7cm	③高森町山吹(標高 450m) 定植日: 5/14 品種: 夏彩(台木: ぞっこん) 葉面積指数 0.6(葉数 29 枚/株) 茎径 8.3mm、節間長 15.5cm
		

図1. 夏秋きゅうり優良生産者のハウス内の様子(6/11 時点)

5 今月のトピックス

◎ 夏秋きゅうり優良生産者のほ場へ環境モニタリングシステム「アルスプラウト」を設置。

令和7年6月24日(火)に飯田合同庁舎において、(株)サカタのタネを講師に、「アルスプラウト」の組立講習会を開催し、設置農家に組立を行ってもらいました。

組立後、各農家のきゅうりハウスへ設置し、ハウス内環境(温湿度、CO₂、土壌水分、日射量等)のモニタリングを開始しています。

今後、環境モニタリングデータの活用方法等に係る現地研修会を以下のとおり開催します。環境モニタリングデータ活用に興味・関心のある方等、多くの皆様の参加をお待ちしています。



◎ 現地研修会の開催及び申込について

【南信州きゅうり モニタリングデータ活用現地研修会】

1 日時・場所

(1) 令和7年7月16日(水) 10:00~11:30・高森町山吹(株)市田柿本舗ぶらう ほ場

(2) 令和7年8月25日(月) 10:00~11:30・飯田市山本 濱島さん ほ場

(3) 令和7年9月24日(水) 10:00~11:30・高森町吉田 木下さん ほ場

2 開催内容

(1) 環境モニタリングシステム「アルスプラウト」の導入と基本操作について

(2) データの分析と活用方法について

(3) データに基づく栽培管理の改善について

(4) 意見交換

3 参加申し込み

各開催日の2日前までに、Microsoft Forms (右の2次元バーコード参照)により申込をお願いします。申込者へ各会場の地図をメール等でお送りします。

4 その他

ご不明な点等ございましたら、当支援センターまでお問い合わせください。

